



区民総出で公園づくり

3月26日、下蔦木区で森と花と水の里づくりの一環として、ウツボギ地籍に桜、ヤマボウシ、サルスベリなど、およそ10種、400本を植樹する公園づくりが行われました。

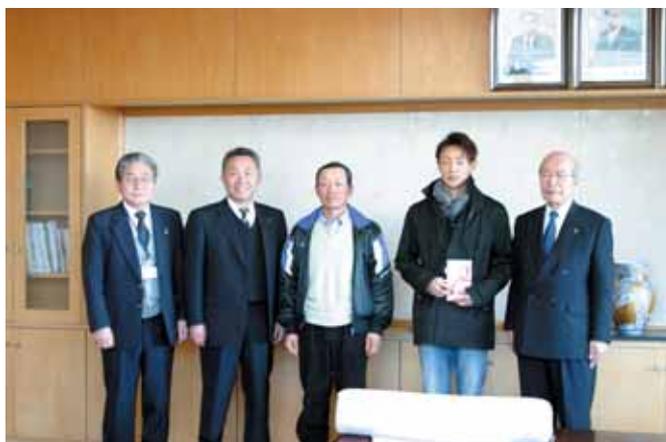
「ウツボギ公園」と刻まれた木柱の前で行われた開会式では、全員で「ふるさと」を合唱、子ども会・高齢者クラブの代表が公園に寄せるメッセージを披露しました。

全35軒から参加した区民の皆さんは、丁寧に植え付けた苗木に自分の名前を書いた木札を結びつけ、花いっぱいの公園になることを祈りました。

この場所は山梨県側から長野県に入る玄関口に位置した南斜面の広大な土地で、何年か後には春一番に桜が見られるふるさと自慢の公園になることでしょう。



町の話題



頼もしい次代の力です

米国へ酪農研修 五味英介さん(乙事)

3月20日 米国へ酪農研修に出発する五味英介さん(23)が町役場へ挨拶に来庁されました。

五味さんのお宅は50頭余の乳牛を飼育する酪農農家で、お父さんの後を継いで就農するため、北海道の酪農学園大学で学んできましたが、更なる技術や知識習得のため、町の人材育成海外派遣事業を利用し、来年4月まで米国での研修を行います。

帰国後は、外国の優良遺伝子を導入し、日本の家畜改良をリードするとともに、習得した専門知識や技術を地域に還元したいと意欲を燃やしています。

「春の出発イベント」開催

3月26日 コミュニティ・プラザにおいて、「春の出発イベント」が開催されました。

恒例のお餅つきでは、小さな子ども達もお父さんと一緒に杵を持ってペタン、ペタン。つき上がったお餅は、あんこやきなこをつけて来場された皆さんにふるまわれました。

また、午後には出発上映会も開かれ、新たな道を歩み始める皆さんを祝福しました。

未知の世界では不安やとまどいもあるでしょうが、どうぞ、がんばってくださいね。

